

報道関係者各位

プレスリリース

2017年12月13日

「SensorCorpus」がIFTTT経由で各種AIスピーカーと連携

株式会社インフォコーパス（代表取締役社長：鈴木潤一、本社：東京都目黒区、以下インフォコーパス）は、エンタープライズIoTプラットフォーム「SensorCorpus（センサーコーパス）」が対話型の音声操作に対応するAIアシスタントを搭載したスマートスピーカー（以下、AIスピーカー(*1)）とIFTTTを経由して連携することを発表いたします。



AIスピーカーの登場により、人々の日常における生活行動やビジネスが進化しつつあります。画面タッチやキーボード操作などの「手」を動かさずに「音声」のみで操作可能となるAIスピーカーと「SensorCorpus」が連携することで、例えば作業員による手入力の手間を削減し、製造現場全体の作業効率を上げることができるようになります。

各種AIスピーカーとは、IFTTT(*2)を経由して連携いたします。拡張性と柔軟性が求められるIoTシステムにとって、数多くの外部サービスと有機的に接続することを可能とするIFTTTは非常に有用です。インフォコーパスはIFTTTを経由して今後様々なサービスとの連携対応を進めていく予定です。

2017年12月13日～15日にかけて開催される「SEMICON® JAPAN」の「World of IoT」において、「SensorCorpus」と「Google Home」の連携デモを展示する予定です。

インフォコーパスは、様々なモノや情報、サービスをつなぐことによって、IoTを活用したより良い社会づくりに引き続き貢献してまいります。

(*1) AI スピーカーは、Google の「Google Home」や Amazon.com, Inc. の「Alexa」などに代表される、対話型の音声操作に対応した AI アシスタント機能や無線通信機能を搭載したスピーカーです。様々なサービスやプラットフォームとの互換性を持ち、音声再生以外にも様々な用途での活用が期待されています。

(*2) IFTTT は、「アプレット」と呼ばれるルールを作成し適用することで異なる複数のサービス間でのデバイスやアプリケーションをつなぎ操作を自動化できるサービスです。IFTTT というサービス名称は「If This Then That」の頭文字をとっています。

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社インフォコーパス

マーケティング担当：高橋

Tel : 03-5734-1830

Email : contact@sensorcorpus.com

※ 本プレスリリースに記載されている会社名、製品名、サービス名は、各社の商標または登録商標です。

以上